

令和8年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(カジノ管理委員会8－①)

施策名		カジノ事業者等の監督体制の整備			担当部局名	総務企画部企画課 監督調査部監督総括課	作成責任者名	企画課長 鈴木健介 監督総括課長 小柳津直哉
施策の概要		カジノ事業者等に対する厳格なカジノ規制を滞りなく行えるよう、知見の蓄積・監督業務に携わる人材の育成などを通してカジノ事業者等の監督に向けた体制の整備を行う。				政策体系上の位置付け	カジノ事業者等の監督等に向けた準備	
達成すべき目標		諸外国の事例収集、知識の習得などを通じ、カジノ事業の開始後に向けた監督体制の整備やカジノ事業者等に対する厳格なカジノ規制の実施に向けた準備を行う。			目標設定の考え方・根拠	特定複合観光施設区域整備法に基づく区域整備計画が認定され、カジノ事業者等に対する監督等のための手法・体制等を整備する必要があるため。	政策評価実施予定時期	令和9年8月
測定指標		目標		目標年度	測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠			
1	特定複合観光施設区域整備法第196条の監査に関する指針の検討	我が国における厳格なカジノ規制を実現するため、委託調査及び海外規制当局との協力関係の構築等を通じて得られた知見等も活用し、監督事務に関する指針を策定する。		令和11年度	日本で初めてとなるカジノ事業の監督等を効率的かつ効果的に実施するためには、委託調査や海外規制当局との意見交換等により得られたカジノ事業の監督等に関する知見を活用するなどしてカジノ開業前までに監督事務を具体化する必要があることから、令和11年度までに監査や指定職員に係る立入検査等の監督事務に関する指針を策定するよう当該目標を設定する。 また、当該目標に向けては段階的な検討・準備を行うこととし、8年度においては当該指標を設定する。			
2	外部セミナー、研修等への参加	カジノ事業の監督等に必要な知識を習得する機会を充実させ、高度な知識を有する人材の育成を行う。		令和11年度	特定複合観光施設区域整備法に基づく厳格なカジノ規制を確実に執行し、カジノ事業の運営に対する適切な監視及び管理を実施するためには、高度な知識を有する人材の育成が重要であることから、当該指標を設定する。 具体的には、令和8年度中には、カジノ規制に資する知識の習得を目的としたネバダ州立大学ラスベガス校（UNLV）が主催するセミナー等の外部セミナーやカジノ管理委員会が招へいする有識者による講義への参加、デジタル分野・サイバーセキュリティに関する知識の習得を目的とした情報システム統一研修への参加等を行う。 【参考指標（令和7年度の実績）】 ・UNLVセミナー等の外部セミナーや有識者による講義への参加状況：延べ294人 ・情報システム統一研修への参加状況：延べ72人 【前年度から目標年度を変更した理由について】 人材の育成については、これまで中長期的な視点からカジノ事業の監督等に必要な知識の習得を行うため、外部セミナー・講義への参加や人材育成に係る計画の策定に向けた検討などを通じて継続的に取組を行ってきた。今後は事業者が令和12年秋頃と予定するカジノ開業に向けて、これまでの人材育成における継続的な取組を通じて蓄積してきた知見等を活用して人材育成に係る計画を策定し、当該計画等に基づき、カジノ事業の監督等に関し高度な知識を有する人材の育成を行うために、目標年度を変更する。			
達成手段		予算額計（執行額）			予算額	関連する指標	達成手段の概要等	令和8年 行政事業レビュー 予算事業ID
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度			
1	監督等の運用に必要な委託調査及び海外規制当局との協力関係の構築等	-	-	211百万円 （110百万円） 注（1）	219百万円 注（2）	1	監督事務に関する指針の策定などの監督等の運用に必要な委託調査の実施及び海外規制当局との意見交換の機会の創出、並びにカジノ規制に関する高度な知識を有する人材の育成に必要な外部セミナー、研修等の充実などを通じて、カジノ事業者等に対する厳格なカジノ規制の執行に向けた監督体制の整備につなげる。	-
2	外部セミナー、研修等の実施	40百万円 （8百万円）	66百万円 （27百万円）	67百万円 （40百万円） 注（1）	83百万円 注（2）	2		-
施策の予算額・執行額		640百万円 （379百万円）	632百万円 （402百万円）	634百万円 （349百万円）	645百万円	施策に関係する内閣の重要政策（施政方針演説等のうち主なもの）		観光立国推進基本計画（令和8年3月27日閣議決定）第3.1.（2）④ク.カジノに対する様々な懸念に万全の対策を講じることを含むIR整備に必要な施策を推進する。

注(1) 達成手段の予算額「1」及び「2」には、それぞれに関連する予算額があるため一部重複している(重複分22百万円)。
注(2) 達成手段の予算額「1」及び「2」には、それぞれに関連する予算額があるため一部重複している(重複分25百万円)。

令和8年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(カジノ管理委員会8－②)

施策名			業務管理のためのシステム構築等				担当部局名		総務企画部企画課 監督調査部監督総括課		作成責任者名		企画課長 鈴木健介 監督総括課長 小柳津直哉			
施策の概要			カジノ事業者等に対する各規制の監督を実施・補助するためのシステムの構築等を行う。				政策体系上の位置付け		カジノ事業者等の監督等に向けた準備							
達成すべき目標			各規制における監督の実施・補助のためのシステムの構築等を行うことにより、カジノ事業者等に対する厳格な監督の実施を図る。				目標設定の考え方・根拠		特定複合観光施設区域整備法に基づく区域整備計画が認定されカジノ事業者等に対する監督の実施・補助のためのシステムを構築等する必要があるため。				政策評価実施予定時期		令和9年8月	
測定指標			基準値		目標値		施策の進捗状況(目標)					測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠				
							施策の進捗状況(実績)									
			基準年度		目標年度		(参考) R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度					
1	監督事務システムの構築等		—	—	監督事務システムの構築	令和11年度	100%	100% (8年度追加分)	必要に応じて機能追加・テスト実施等の検討を行う。			6年度以降カジノ事業者等から収集した各種情報を一元的に管理するための基幹システムである監督事務システムの構築を開始し、7年度において設計・開発実施計画書に基づいた基本設計、本体開発が完了したところ、8年度においては、免許審査や許認可後に発生する監督業務に関する機能及びカジノ管理委員会職員の業務効率向上を図ることを目的とした機能の追加・テスト実施等を行う。				
							100%									
達成手段			予算額計(執行額)			予算額	関連する指標	達成手段の概要等							令和8年 行政事業レビュー 予算事業ID	
			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度										
1	監督事務システムの構築等に係る経費	カジノ管理委員会計上分	55百万円 (43百万円)	—	27百万円 (—)	14百万円	1	カジノ事業者等に対する効率的・合理的な監督事務を実現するために、カジノ事業者等から収集した各種情報を一元的に管理するための基幹システムである監督事務システムの構築及び最適化による適切なデータ管理・データ保全を実現するもの。							—	
		デジタル庁一括計上分【参考】 注(1)	642百万円 (—)	232百万円 (763百万円)	295百万円 (322百万円)	217百万円										
施策の予算額・執行額 注(2)			640百万円 (379百万円)	632百万円 (402百万円)	634百万円 (349百万円)	645百万円	施策に関係する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)		観光立国推進基本計画(令和8年3月27日閣議決定)第3.1.(2)④ク.カジノに対する様々な懸念に万全の対策を講じることを含むIR整備に必要な施策を推進する。							

注(1) R5年度及びR6年度は、予算額の一部を翌年度に繰り越している。

注(2) デジタル庁一括計上分除く

令和8年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(カジノ管理委員会8－③)

施策名		カジノ事業免許等の審査				担当部局名		総務企画部企画課 監督調査部監督総括課		作成責任者名		企画課長 鈴木健介 監督総括課長 小柳津直哉			
施策の概要		事業者等への免許等の付与の際に、特定複合観光施設区域整備法等に基づいた厳正な審査を行う。						政策体系上の位置付け		カジノ事業免許等の審査					
達成すべき目標		事業者等への免許等の付与に際し、特定複合観光施設区域整備法等に基づいた厳正な審査を適切に行うことにより、カジノ施設の設置及び運営に関する秩序の維持及び安全の確保を図る。				目標設定の考え方・根拠		カジノ施設の設置及び運営に関する秩序の維持及び安全の確保を図るためには、免許等の付与が、厳正な審査を経て行われる必要があるため。				政策評価実施予定時期		令和9年8月	
測定指標		目標			目標年度		測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠								
1	事業者等への免許等の付与の際の審査の実施状況	事業者等への免許等の付与の際に、特定複合観光施設区域整備法等に基づいた厳正な審査を行う。			令和8年度		カジノ施設の設置及び運営に関する秩序の維持及び安全の確保を図るためには、事業者等への免許等の付与が、特定複合観光施設区域整備法等に基づいた厳正な審査を行った上で適切に行われる必要があることから、当該目標を設定する。								
達成手段		予算額計(執行額)			予算額		関連する指標	達成手段の概要等						令和8年 行政事業レビュー 予算事業ID	
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度										
1	事業者等からの申請に対する厳正な審査	—	—	—	221百万円	1	カジノ施設の設置及び運営に関する秩序の維持及び安全の確保を図るため、事業者等への免許等の付与の際に、特定複合観光施設区域整備法等に基づいた厳正な審査を行う。						—		
施策の予算額・執行額		—	—	—	221百万円	施策に関係する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)		観光立国推進基本計画(令和8年3月27日閣議決定)第3.1.(2)④クカジノに対する様々な懸念に万全の対策を講じることを含むIR整備に必要な施策を推進する。							